

キョウチクトウ科

チョウジソウ

Amsonia elliptica (Thunb.) Roem. et Schult.

兵庫県ランク… A

環境省ランク… NT

■ 県内分布

西播磨、丹波、淡路

■ 国内分布

本州、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊	○	特殊生育環境	○	特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○

詳細は非公開

■ 特記事項

シカの不嗜好性植物のため、シカの食い残しで集団が新たに見つかったところもある。淡路島ではダム工事でなくなった。

■ 保護上の留意点

生育地である原野環境の保全が重要である。



写真提供:松岡成久

■ 種の概要

川岸や原野のやや湿った草原に生える多年草。茎は直立し高さ40-80cmになる。葉は毛がなく、披針形で先は鋭くとがり、長さ6-10cm、幅1-2cm、ふつうは互生するが、ときに一部対生する。5-6月、茎頂にやや多数の花を集散状につける。花冠は青藍色、径約13mm、裂片は狭長楕円形で、平開する。